



愛腎協 かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第215号 編集：(一社)愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和5年8月10日

夏のかゆみ対策

日頃皮膚のかゆみが気になることはありませんか？「かゆみくらいで……」と医療スタッフに伝えるのを遠慮したり、かゆみは仕方ないと諦めて我慢したりしてませんか？

◆かゆみは、痛みと異なり軽視されやすいものです。そのため、患者さんは「どうせわかって貰えない」と諦めてしまうのです。「かゆみ程度で家族や医療スタッフに迷惑をかけたくない」と言う遠慮から我慢しておられる方も少なくありません。

しかし、2006年に発表された大規模研究で、強いかゆみは睡眠の質を低下させる原因となり、精神的及び身体的な生活の質(QOL)の低下を招くことがあるばかりでなく、睡眠障害を介して死亡リスクの増加に関連することがわかりました。また、重度のかゆみがある患者さんは、中等度以下の患者さんに比べ2年後の死亡率が1.6倍に上がるというのです。このようなリスクが明らかになって以来、かゆみは透析の重要な合併症と認識されるようになりました。ですから、遠慮せずに家族や医療スタッフに協力して貰いましょう!!



★透析患者のかゆみの主な原因は？

- (1) 皮膚の乾燥 (2) 神経系の異常 (3) 老廃物の蓄積
- (4) リン(P)の蓄積・二次性副甲状腺機能亢進症 (5) 血液と透析膜の接触による炎症作用
- (6) その他の原因(透析が不十分な尿毒素除去不足、ダイアライザー適応、透析液の温度、合併症の治療薬等)

◎かゆみを予防する方法。

- (1) エアコンによる空気の乾燥に注意！

室内に洗面器に水を入れて置いておく・濡れたタオルなどを干す。

- (2) こまめにシャワーに浴びる、着替えもこまめに！

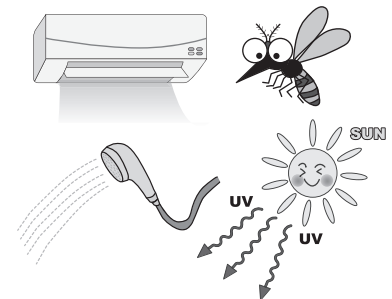
汗を放置するとかゆみの原因となる。衣類は通気性、吸湿性の良い綿・麻素材にする。

- (3) 紫外線や虫刺されに注意！外出時は長袖の衣類を羽織る。

※紫外線や虫刺されなどによる皮膚トラブルもかゆみの原因となる。日焼け止めや虫よけ薬を使う。

※熱い湯は皮脂膜を奪うので、お風呂は40度以下のぬるめにし長湯はしない。石鹸でゴシゴシこすらない。

※透析中に感じたかゆみについては、透析液温度を下げると、改善する事があります。



お詫びと訂正

道標129号の6・7ページ愛腎協組織図に訂正箇所がありました。東尾張本部の役員欄で副本部長 浅野志つ江と事務長 森井勝廣の間に、副本部長 平松和子が未記載でした。訂正お願いいたします。東尾張本部 副本部長 平松和子様並びに会員の皆様に心よりお詫び申し上げます。(広報委員長)

2023年度上期役員活動報告（医療関係者訪問）

■ ① 5月23日（火）14時、愛知県豊明市にある「藤田医科大学」の湯澤由紀夫学長を、伊藤会長、森井副会長、安田副会長の3名で訪問しました。

もっばらの話題は新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類になった今、透析患者及び患者会はどのような対策をして活動が続けたらよいのか等色々アドバイスを受けました。6月25日（日）「ウインクあいち」で催開された「第9回代議員総会」では、そのアドバイスを活かし、参加者全員に体温測定・手指消毒、マスク着用を実施しました。湯澤学長へは、引き続き愛腎協の活動を積極的に支援して頂くことをお願いしたところ、快くご了承して頂きました。

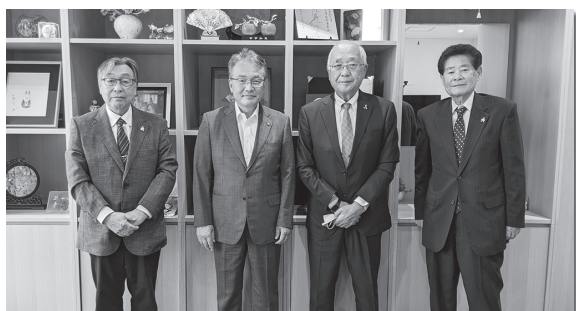
■ ② 6月6日（火）11時30分、名古屋市中川区にある「藤田医科大学・ばんだね病院」へ愛知県透析医会会長の稲熊大城副院長を、伊藤会長、安田副会長、鈴木則子会長（名古屋市腎友会）、森田順子さん（名古屋市腎友会副会長）の4人で訪問しました。

与党厚生委員会へ愛知県透析医会の参加を要請すると共に、愛腎協への指導、アドバイス、支援について引き続きお願い致しました。尚、ばんだね病院も、新たに「透析センター」を開設したことを伺ったので、道標への掲載をお願いしました。

■ ③ 7月27日（火）10時、「医療法人偕行会グループ」の川原弘久会長を伊藤会長、森井副会長、安田副会長、小谷事務局員の4人で訪問しました。

透析患者の高齢化により、透析施設への送迎が人材不足、諸経費の高騰などで病院側の大きな負担となっていますが、特に約3500人の透析患者がいる偕行会グループの負担は相当な額だそうです。これを少しでも解消すべく、今後は患者からの負担もやむなしとの見解を述べられました。愛腎協の知事及び県議会議長への陳情活動により、一時的に送迎バス（車）へのガソリン代支援も実現できましたが、決して永続的では無いことから愛腎協のこれからの運動の大きな柱として「送迎問題」を置かなければならないと思いました。

その為にはこれまで以上に愛腎協の会員拡大と結束を図っていかなくてはなりません。私達、愛腎協の執行部は、会員皆様の平素の協力・努力に感謝すると共に、活動に積極的参加が出来る体制作りと会員様との強い結束が必要であると痛感しました。



向かって左から
安田副会長、湯澤学長、伊藤会長、森井副会長



向かって左から
安田副会長、伊藤会長、川原会長、
小谷さん、森井副会長

◆入会に関するお知らせ◆

会員の途中入会においては、2023年12月末までの取扱い手続きについては年会費3600円（愛腎協1800円＋全腎協1800円）を満額徴収いたしますので、ご留意願います。それ以降については、2024年度会員として取扱われることとなります。

その他の活動報告

- ★7月11日（火）：第2回業務執行部会議（愛知県白壁庁舎）
- ★7月16日（日）：春日井市腎友会第5回総会（グリーンパレス）
・青年部 cafe. 座談会（中村区合同庁舎市民交流スペース）
- ★7月23日（日）：第2回尾張本部会議（江南市布袋ふれあい会館）
- ★7月30日（日）：第1回組織強化委員会（市政資料館）

活動予定

- ◎8月5日（土）：公明党議員懇談会（公明党愛知県本部）
- ◎8月6日（日）：第2回災害対策委員会（市政資料館）
- ◎8月20日（日）：・女性部会議（市政資料館）
・東三河本部豊橋市民公開講座（総合福祉センター あいトピア）
・豊あし会フットケア講座（総合福祉センター あいトピア）
- ◎8月27日（日）：全国青年部会（WEB開催）